

■西松Green Way ～2019年度実績と2020年度の目標～

2016年度から、中期経営計画や「エコ・ファーストの約束」の達成に向けた環境施策全般を「西松Green Way」として一つにまとめ、管理しています。

環境方針	環境目的	目的指標	2019年度		2020年度
			実績	達成度 評価※a	目標
地球温暖化 防止	施工におけるCO ₂ 排出量の削減	施工におけるCO ₂ 排出削減量	2018年度比 16,912t-CO ₂ 増加 (目標 1,264t-CO ₂ 削減)	×	現場のCO ₂ 削減量 5,300t-CO ₂ 削減 ※各環境施策によるCO ₂ 削減量合計
		施工におけるCO ₂ 総排出量	66,717t-CO ₂ (目標 48,000t-CO ₂)	×	51,000t-CO ₂
	施工以外のCO ₂ 排出量の削減	オフィスにおけるCO ₂ 排出量(t-CO ₂)	1,429t-CO ₂ (目標 1,469)	◎	2016年度比 4%削減 1,454t-CO ₂
		ZEBIに向けた設計技術の確立 (オフィスビルの設計段階でのCO ₂ 削減)	神谷町PJにて 地中熱で共用部1フロア分 を賄えるポテンシャルを確認 (目標:竣工済省エネビルの 運用段階における 省エネ技術の効果検証)	◎	実務案件における 環境設計提案力の強化
	2030ネットゼロに向けた取組み	—	—		2030ネットゼロに向けた ロードマップの策定
	スコープ3の把握	温室効果ガス排出量算定に関する環境省の 「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン」を参考に、 自社の事業活動範囲外での間接的排出(スコープ3)について把握し、公表する。			
生物多様性 保全	工事中の生物多様性保全	「生物多様性配慮シート」の配慮事項 対応現場数	全現場 (目標 全現場)	◎	全現場
	生物多様性保全に関する意識の高揚	生物多様性保全活動の実施(現場の 活動を除く)	年間6件 ※累計16件 (目標 年間2件以上)	◎	年間2件以上
建設副産物の発生抑制 ・リサイクル	廃棄物ゼロエミッション	最終埋立て処分率 ※b 最終埋立て処分量(t) 建設副産物発生量(t)	2.46% (目標 2.7%以下)	◎	2.6%以下
		電子マニフェスト導入率 電子マニフェスト経路数 全マニフェスト経路数	100% (目標 100%)	◎	100%
環境教育を推 進し、全職員の 環境配慮意識 の向上と、その 共有を図る(グ ループ企業を 含む)	社員の環境意識・知識 の向上	外部環境表彰受賞/認定	年間4件 ※累計22件 (目標 年間1件以上)	◎	年間1件以上
		エコ検定 合格者	累計2,332人 (目標 累計2,330人)	◎	累計2,463人 (全職員の約90%) ※従業員数の増加に合わせて修正
		環境セミナーの実施回数	本・支社 各1回以上実施	◎	本・支社 各1回以上実施
	環境コンプライアンスのための人材育成	社内担当者講師による 環境講習会の実施	本・支社 各1回以上実施	◎	本・支社 各1回以上実施

※a: ◎達成(100%) / ○ほぼ達成(達成度90%超) / ×未達成

※b: 2017年度までは、建設汚泥、特別管理産業廃棄物、石綿含有建材など特殊なものを除く。

2018年度以降は、建設汚泥を含み、特別管理産業廃棄物、石綿含有建材など特殊なものを除く。